

第三回 オープンファシリティー 研究機器共同利用説明会

筑波大学では教育研究を効率的に推進するため、設備の有効利用を全学的な最重要課題として捉え、平成24年度より、研究基盤総合センター オープンファシリティー推進室にて全学の設備サポート整備を実施しております。

本説明会では、Web システムによるオープンファシリティー研究機器利用方法の説明に加えて、共同利用機器保有部局（医学医療系、生命環境系、数理物質系、研究基盤総合センター）からも機器の特徴、用途及び研究例等を紹介いたします。また、招待講演として近隣連携機関である産業技術総合研究所より、研究機器の共同利用について紹介いただきます。

新しく研究室に配属された方をはじめ、共同利用が可能な研究機器に関心のある方、まだオープンファシリティーの利用方法をご存知ない方等、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

平成27年6月17日（水）13時30分～16時00分
会 場：筑波大学 大学会館 3階 国際会議室

1. 開会・挨拶

理事・副学長 三明 康郎

2. 「筑波大学オープンファシリティーの成果と今後の方向」

研究基盤総合センター長 新井 達郎

3. 「オープンファシリティーと研究機器共同利用及び委託対応の概要」

オープンファシリティー推進室 連携コーディネーター 青木克裕

4. 共同利用機器の紹介

医学医療系	技術専門職員	秋山 佳代
生命環境系	准教授	宮村 新一
数理物質系	技術職員	加藤 一郎
研究基盤総合センター	教授	中谷 清治

5. 「Web システムによるオープンファシリティー研究機器利用及び委託対応について」

オープンファシリティー推進室 連携スタッフ（アソシエート・コーディネーター） 佐々木 絢子

6. 招待講演：「産業技術総合研究所の研究機器共同利用の紹介」

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 つくばイノベーションアリーナ推進本部 共用施設調整室 主査 浅沼 周太郎

7. 利用コンサル・デスク

登録数が昨年より約100件増え、
全140件となりました！

～こんな機器が登録されています～

学内（共同利用 131 件・委託利用 9 件）
一般（共同利用 85 件・委託利用 5 件）



透過型電子顕微鏡



電子線蒸着装置



ワイヤー放電加工機



次世代シーケンサー



走査型プローブ顕微鏡



全自動多目的X線回折装置等



<会場アクセス>

大学会館前バス停より、徒歩3分

留学生センター（1・2階）の上階（3階）が
国際会議室です。

※ご自由に参加ください。

<お問い合わせ>

国立大学法人筑波大学

研究基盤総合センター オープンファシリティー推進室

〒305-8577 茨城県つくば市天王台 1-1-1 TEL：029-853-2486

E-mail：of-staff@openfacility.sec.tsukuba.ac.jp ホームページ：http://openfacility.sec.tsukuba.ac.jp

